



第六回 FBG勉強会
開催後のご報告



2022年6月22日(水)20時~21時半

参加人数：41名

司会：Mina Kurihara-Allen

スピーカー：吉村ウッド珠美

田口晴恵

フォークス真弓

千原冬子

今回の勉強会は、コロナ禍でケアホームへの訪問の規制が厳しくなる以前と、規制が解除された後に訪問した合計6軒のご報告を致しました。

Greensleeves Care

(<https://www.greensleeves.org.uk/home/care-homes/>)

まずは、Greensleeves Careです。こちらは、CCJがスタートした2021年3月より以前に、CCJの発起人である数名が、ケアホームの見学を既に始めていた頃から親交を深めておりましたGreensleeves Careは、英国に25の施設を所有しており、チャリティとしても運営を行っています。その内の3軒を見学しました。Greensleeves の翼下で運営する可能性も模索していたため、ケアホーム経営についても様々なお話を伺いました。

The Orchard (ケンブリッジ郊外Ely)

Torkington House (西ロンドン、アクトン)

Speirs House (サリー)

Spring Lane (マズウェルヒル)

Springdene Care Homes Group

(<https://springdene.co.uk/>) が所有する3施設の内の一軒。

Eden Court (バタシーパーク)

<https://www.cinnamoncc.com/care-homes/eden-court/>

18施設を所有するCinnamon グループLuxury Care Home。高齢者住宅と併設。

Signature at Barnet

パーネットホスピタルから徒歩の距離に新設されたばかり。Signature グループ

(<https://www.signature-care-homes.co.uk/>) が所有する38施設の内の一軒。

見学して思うこと、学んだこと

見学した中で、特にLuxury Care Homeは、装飾などが豪華な高級感を出したケアホームという印象でした。どこに費用をかける必要があるか、実際のオペレーションはどう運営されているかなど、考えさせられました。



Signature グループは、カナダ資本で設立され、去年までは9施設しかなかったところ、Sunrise グループを買収して38施設に増やし、現在も建設中の施設があるということです。
バーネットのホームは、建設費が55ミリオン、現在建設中のハイゲートは、北ロンドンのビリオネアの邸宅のあるばかりの有名な通りに建設中で、費用は155ミリオンということでした。何れにしても、イギリスでは、ケアホームも他の様々なビジネスと同じようにチェーン化し、営利本位となって来ているのかと懸念されます。

今回参加された皆さんは、どのように思われたでしょうか？コロナの規制が解除されて、ホームの見学等ができるようになったばかりですので、在英日本人の将来を見据えたコミュニティづくりとともに、地域コミュニティとの繋がりを大事にしている、チャリティとして成り立っている、不動産事業を合わせて運営される等、様々なホームの形態もリサーチを進めていけたら良いと思います。

今後ともご協力よろしくお願いします。

(CCJ 吉村Wood珠美)



FBG勉強会

6月のFBG勉強会ではCCJのコアメンバーの内4名がケアホームの見学について、NHS介護士の現場からの話し、そして6月20日に行われた Longfiled Community HospiceのCEOのサイモンさんを招いてのZoomミーティングの報告を致しました。その後、参加者の皆さんとの質疑応答の時間では、特に資金の面などでの質問がありました。これらの内容は次回のニュースレターで詳しく載せたいと思います。

7月、8月はFBG勉強会をお休みします。
次回は9月になりますが、詳細はニュースレターとメールでお知らせします。



—CCJ ニュースの目的—

CCJの活動に賛同して下さる方々へ、月一回無料でお届けしています。

CCJニュースは皆様との架け橋です。
私達の活動のアップデートをお伝えしたり、皆様からのご意見・ご質問も載せ、一緒に情報を共有できる場です。
皆様からの声をお寄せください。

CCJの活動にご質問・ご意見がございましたら、メールでお声をお送りください。
メールアドレスはニュースレターの最後に掲載しています。

CCJウェブサイトのご利用が再開しました

事情により休止しておりましたCCJのウェブサイトは再開いたしました。今後、コンテンツを徐々にアップデートしていきます。

編集者だより

CCJニュース第10号をお読み頂きありがとうございます！
7月7日は七夕ですね。
日本ほど毎月何か季節の行事がある国は珍しいのではないのでしょうか？短冊に願いを書いて夜空の星を眺めたいと思います。イギリスもこれから夏に向けて野外の行事が増えます。いろいろと楽しみたいと思います。



CCJ News
発行日：2022年6月
発行元：Care Community Japan
c/o 80 Cheapside,
London, EC2V 6EE



Newsletter & Website担当：Chiharu Oakley
CCJ Facebookグループ担当：Mina K Allen